

と も に あ ゆ む

令和7年 10月 17日 (金)

秋も深まり、朝晩の寒さが身にしみるようになりました。児童生徒は寒さにも負けず、元気な声が毎日校舎内外に響いています。

日頃より、本校の進路支援に関してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

第2号の「とものにあゆむ」では、「中学部仕事・生活体験学習」「高等部現場実習(高1、2)」

「就労選択支援始まる」「同窓会の様子」についてお伝えします。

中学部仕事・生活体験実習

中学部では、将来の生活を見据え、地域社会での活動や社会経験の拡大、他者との関わり、基本的な作業能力の育成を目的に「仕事・生活体験実習」を行っています。今年度は9月 11 日から 16 日の3日間で実施しました。

3年生は新型コロナウイルスの影響で予定していた校外実習が中止となり、3班に分かれて校内での実習に取り組みました。2年生は「北海道拓殖バス」「共愛町内会館」での校外実習と、校内の「ふれあい工房班」での活動を経験しました。1年生は2班に分かれて校内実習を行いました。実習では、慣れない環境や普段より長時間の活動の中で、それぞれが役割を果たし、これまでの学習の成果を発揮するとともに、新たな課題も見つけることができました。今回の3日間は、進学や卒業後の将来に向けて貴重な経験となり、生徒たちが働く意欲を高め、働くことの大切さを実感する機会となりました。

(文責: 中学部 平手)

中1 A班



中1 B班



中3 1班



北海道拓殖バス



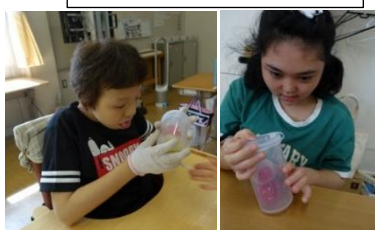
中3 3班



中3 2班



中2ふれあい工房班



共愛町内会館



高等部 1.2 年生現場実習（校内・地域実習）

高等部1・2年生の現場実習（校内・地域実習）は、一定期間共同で作業や活動に取り組むことで「自分の良さや課題に気づく」「集団の中で働いたり生活したりする力を高める」ことを目的として実施しています。今年度は9月1日（月）から10日（水）までの8日間、校内または公共施設や企業などで活動する集団で実習班を編成して行いました。

8日間に及ぶ実習で疲れている様子も見られましたが、最後までやりきった達成感や自信などが表情に表れていました。普段とは違う慣れない環境の中、長い時間の作業や活動に取り組み、今までの学習の成果を発揮したり課題を見つけたりする機会となりました。実習をとおして学んだことを今後の学習に生かして取り組んで欲しいと思います。

保護者の皆様には、事前の準備や実習期間中のご支援などご協力いただきありがとうございました。今後も家庭と学校とが連携して、進路を進めていけるよう変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

（文責：高等部 間船）



アッスアイランドゴルフクラブ



ヴィラかいせい



つつじヶ丘霊園



西 13 号会館



外注班



清掃班



リサイクル班①



リサイクル班②

「就労選択支援」始まる！！

就労選択支援とは、2025 年 10 月 1 日から開始になった、働くことを希望する障害のある人が、自分に合った働き方や就労サービスを選択できるよう支援する新しい障害福祉サービスです。

このサービスは高校を卒業後に就労系サービスを利用したい人のほか、現在すでに就労継続支援A型（以下「A 型」）、就労継続支援 B 型（以下「B型」）を利用している方など幅広い方が対象となります。今回は就労選択支援の、高校段階の生徒に関係する部分のみをピックアップしてお知らせします。

これまでは・・・

B 型を希望する生徒は、在学中に「就労アセスメント」を経て、結果的にB型を利用するという流れになっていました（ここを解説すると更に長尺になるため、気になる方は「就労継続支援 B 型 対象者」や「^{ちやう}直Bアセス」で検索してください）。

この流れが形骸化して「B型に行くために、就労アセスメントを受けなきゃ」と本来の目的を果たさなくなってしまうことも、就労選択支援が誕生したきっかけの一つです。

就労選択支援はどこがやるの？

今後、国から認可が下りた事業所が「就労選択支援」のサービスを開始します。十勝管内は 2025 年 10 月時点では1～3事業所になる見込みですが、今後少しずつ増えていくことが予想されます。

対象者は？（高校生の）

2025 年 10 月 1 日からは B 型を希望する方、2027 年4月からは A 型を希望する方も原則利用することになっています。

どんなことをするの？

基本的に 1 ヶ月の期間内で行われることになっています。期間中には選択支援事業所や他の場所で、実際に作業している場面を活用して状況把握を行ったり、本人と協同で「アセスメント結果を作成」したりします。多機関連携によるケース会議が行われることもあります。

事業所によってやり方に違いは出てくるとは思いますが、1ヶ月の期間中、実際に通所して作業などをするのは 10 日程度、打合せや会議などを含めると、さらに数回通所することが予想されます。

いつやるの？

十勝管内ではこれまでB型を希望している生徒が、高校3年生になってから就労アセスメントを行っていました。就労選択支援は「働きたいけど、どんな仕事やサービスが、自分に合っているんだろう？」と悩んでいる段階を支援してくれます。制度上、高校1年生から3年生まで複数回利用できるとなっていますが、当面は事業所の数などから、進路選択を控えた高校2年生が優先となる見込みです。

まとめ

「就労選択支援は、就労の可否を判断したり、どの就労系障害福祉サービスを利用するか振り分けを行うものではない」とされています。今後は「学校生活での学び」と併せて、就労選択支援のサービスを活用してより良い就労選択（進路選択）ができるようになることが期待されます。

（文責：高等部 佐々木）

同窓会入会式、同窓生のつどい

7月26日(金)に「同窓会入会式、同窓生のつどい」が行われました。

久しぶりに仲間や先生と会い、「元気だった〜?」「久しぶり〜」など笑顔での挨拶から始まりました。

「入会式」では今年度入会した同窓生が緊張しながらも先輩の前で挨拶をし、「同窓生のつどい」では、同窓会総会、同窓生はレクリエーション、保護者は茶話会で近況報告とレクリエーションを行いました。参加された方々は皆、懐かしい先生方や仲間と照れながらも笑顔で近況を話し合う様子が見られました。

「同窓会」は、卒業生同士の親睦を図ることや卒業後の情報交流を目的としています。同窓会は学校を卒業してから仲間や先生と会える一つの大切な機会です。在学中から同窓会について知っていただき、卒業時には入会を検討していただければと思います。

(文責:高等部 上田)

入会式の様子



レクリエーションなど交流の様子

